

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望

URL

承認番号	4011
研究課題名	ホルモン感受性前立腺癌における性腺刺激放出ホルモン阻害薬の治療効果に関する後方観察研究
研究の意義・目的	ホルモン感受性における性腺刺激放出ホルモン阻害薬を用いたホルモン療法は局所進行性、転移性前立腺がんに対して広く行われている治療である。その効果は日本人による統計も公表されており、極めて良い成績をもたらしている。しかし、ある一定の割合でホルモン不応性になることが知られており、ホルモン不応性になるとその後の予後は厳しい。しかしホルモン不応性になるまでの期間はこれまでに検討されたことがない。そこで当院でホルモン療法が行われた患者を後方視的に検討し、ホルモン不応性になるまでの期間を継続し、その後の生存調査を行う。
研究期間	倫理委員会承認後～2018年12月31日
研究対象者の範囲	2006年1月1日～2017年10月1日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、前立腺癌の治療のため受診された患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	該当なし
代表施設のURL	該当なし
研究成果を公表する方法	学会や学術情報誌
試料・情報の提供方法	該当なし
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学大学院医学系研究科 泌尿器病態学 玉田 聡
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	担当者：泌尿器科 講師 玉田 聡 大阪市立大学医学部附属病院 泌尿器科 〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7 電話番号：06-6645-2366